



平成 25 年 2 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 7 月 2 日

上場会社名 株式会社サンエー 上場取引所 東
 コード番号 2659 URL <http://www.san-a.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地 哲誠
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 諸見 明良 (TEL)098(898)2230
 四半期報告書提出予定日 平成 24 年 7 月 13 日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 2 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 2 月期第 1 四半期	35,858	0.9	2,441	△5.6	2,506	△5.4	1,450	1.1
24 年 2 月期第 1 四半期	35,540	2.4	2,585	11.9	2,649	10.2	1,435	2.6

(注) 包括利益 25 年 2 月期第 1 四半期 1,506 百万円 (1.5%) 24 年 2 月期第 1 四半期 1,484 百万円 (ー%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 2 月期第 1 四半期	90	75	—	—
24 年 2 月期第 1 四半期	89	80	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 2 月期第 1 四半期	93,490	72.5	69,697	72.5		
24 年 2 月期	92,781	72.4	69,300	72.4		

(参考) 自己資本 25 年 2 月期第 1 四半期 67,816 百万円 24 年 2 月期 67,152 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
24 年 2 月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 2 月期	—	0.00	—	47.00	47.00
25 年 2 月期(予想)	—	0.00	—	47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 2 月期の連結業績予想 (平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	76,253	2.4	5,393	△4.7	5,555	△3.7	3,075	△12.7	192.44
通 期	151,787	4.0	10,413	△0.8	10,701	0.0	6,067	△3.4	379.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当します。

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期1Q	15,990,827株	24年2月期	15,990,827株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	8,869株	24年2月期	8,869株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期1Q	15,981,958株	24年2月期1Q	15,981,988株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、実際の業績等は今後さまざまな要因によって記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年3月1日～平成24年5月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災による影響から持ち直しがみられるものの、欧州の債務危機や円高の長期化による影響もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社は経営方針を「情報のキャッチボール」とし、お客様のニーズや価値観の変化、社会の変化に気づき、社員一人ひとりが主体性をもって相互に発言することが人材育成や業務改善に繋がると考えております。引き続き、企業理念の浸透、七大基本（クリンリネス、鮮度と味、品揃え、価格、陳列技術、サービス、正しい表示）の徹底、既存店の活性化、効率化を図るとともに商品力の強化、効率的な情報システム開発、人材力の強化を行い、お客様満足度の向上に努めてまいりました。

販売の状況につきましては、衣料品が夏物商品の好調とワンランクアップ商品の拡充、トータルコーディネート提案及び接客販売を強化したことで好調に推移いたしました。家電商品が昨年のエコポイント効果及び地上デジタル放送完全移行の需要等の反動により大幅な落ち込みとなり、既存店売上高前年同期比は0.9%減となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益（売上高及び営業収入）は358億58百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は24億41百万円（前年同期比5.6%減）、経常利益は25億6百万円（前年同期比5.4%減）となりました。四半期純利益は14億50百万円と前年同期比1.1%増となりました。これは、前年同期に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額1億87百万円を特別損失に計上したことによるものであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して7億9百万円増加し、934億90百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が17億2百万円減少したことと、売掛金が4億17百万円、商品及び製品が4億36百万円、有形固定資産が12億47百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して3億11百万円増加し、237億92百万円となりました。主な要因は、買掛金が12億49百万円、預り金が2億77百万円、賞与引当金が6億36百万円増加したことと、未払金が7億39百万円、未払法人税等が12億22百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して3億97百万円増加し、696億97百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が6億99百万円増加したことと、少数株主持分が2億67百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月11日付の平成24年2月期決算短信で発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
簡便な会計処理

① たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を一部省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,188	19,486
売掛金	1,336	1,753
商品及び製品	8,798	9,234
原材料及び貯蔵品	184	179
その他	2,051	2,380
流動資産合計	33,559	33,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,491	17,168
土地	25,470	25,470
その他（純額）	5,347	6,918
有形固定資産合計	48,309	49,557
無形固定資産		
のれん	1,270	1,229
その他	325	321
無形固定資産合計	1,595	1,550
投資その他の資産	9,316	9,349
固定資産合計	59,221	60,457
資産合計	92,781	93,490
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,684	7,934
1年内返済予定の長期借入金	585	585
未払法人税等	2,311	1,088
賞与引当金	897	1,533
商品券等回収損失引当金	24	23
その他	6,586	6,282
流動負債合計	17,089	17,448
固定負債		
長期借入金	1,231	1,070
退職給付引当金	1,570	1,590
資産除去債務	337	339
その他	3,251	3,343
固定負債合計	6,391	6,344
負債合計	23,480	23,792

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,723	3,723
資本剰余金	3,686	3,686
利益剰余金	59,679	60,378
自己株式	△25	△25
株主資本合計	67,063	67,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88	53
その他の包括利益累計額合計	88	53
少数株主持分	2,147	1,880
純資産合計	69,300	69,697
負債純資産合計	92,781	93,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
売上高	33,754	33,974
売上原価	23,445	23,586
売上総利益	10,308	10,388
営業収入	1,786	1,883
営業総利益	12,095	12,272
販売費及び一般管理費	9,509	9,830
営業利益	2,585	2,441
営業外収益		
受取利息	16	13
受取配当金	3	5
債務勘定整理益	21	17
その他	39	43
営業外収益合計	80	79
営業外費用		
支払利息	11	8
商品券等回収損失引当金繰入額	3	3
その他	1	2
営業外費用合計	16	14
経常利益	2,649	2,506
特別損失		
固定資産除却損	0	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	187	—
減損損失	0	—
特別損失合計	188	0
税金等調整前四半期純利益	2,460	2,506
法人税、住民税及び事業税	1,234	1,131
法人税等調整額	△285	△166
法人税等合計	949	965
少数株主損益調整前四半期純利益	1,511	1,541
少数株主利益	76	90
四半期純利益	1,435	1,450

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,511	1,541
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	△27	△34
四半期包括利益	1,484	1,506

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。